

番号	交付金事業名	事業主体名	
9	拠点化計画促進研究開発事業	福井県	
事業実施場所	福井県内		
事業の概要	「原子力防災・危機管理機能の向上」、「エネルギー源多角化プロジェクト」を積極的に推進するため、拠点化計画の推進組織である公益財団法人若狭湾エネルギー研究センターにおいて、県内企業等の研究開発を支援する制度を創設・運営する。		
事業に要した経費(円)	56,332,410	交付金充当額(円)	56,332,410
事業の成果及び評価	補助事業の最終年度ということで、前年度からの継続5件を採択。 製品化および技術の実用化に向けた試作品・試作機等の開発を推進することにより、県内企業や県大学等が取り組む新技術・新製品の開発の促進に繋がることできた。		
事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	拠点化計画促進 研究開発事業支援	補助	(公財)若狭湾エネルギー研究センター
	審査会 委員謝金	補助	個人7名
	審査会 委員旅費	補助	個人7名
	成果報告冊子作成	補助	(公財)若狭湾エネルギー研究センター
成果及び評価に係る 第三者機関の活用の有無	外部有識者による審査委員会を設置し、平成27年度の事業評価を実施(平成28年3月15日)		
本事業に来年度以降も交付金を 充当させる場合の本事業に係る 基本的な考え方	27年度は事業最終年度であるため、新規案件を採択せず、これまで支援を進めてきた継続事業を支援し、福井県の強みである繊維技術等を活かした資材開発や再生可能エネルギー関連の技術開発の実用化を促進し、安全安心の確保および県内産業の活性化を図る。		
事業の成果の再評価を 行う場合の予定年度	—		